

《日本海沿岸東北自動車道》

鷹巣大館道路 (大館能代空港IC～鷹巣IC) が

3月21日(水)に開通します

～産業・観光支援、救急患者の安定搬送等が期待されます～

国土交通省が事業を進めてきました、鷹巣大館道路 大館能代空港IC～鷹巣IC間の延長1.7kmが平成30年3月21日(水)に開通する見込みとなりましたので、お知らせします。

今回の開通により、鷹巣大館道路が全線開通し、秋田県北地域の産業・観光の支援、救急患者の安定搬送に大きく寄与することが期待されます。

なお、インターチェンジ名称について、「**大館能代空港IC**」に決定しましたのでお知らせします。

○鷹巣大館道路の開通により期待される効果 (別添参照)

- 効果1：進むネットワーク化が県北の企業進出・新規雇用を後押し
- 効果2：空港との連携による広域周遊観光を支援
- 効果3：安定・迅速な救急搬送を支援

1. 開通区間

○鷹巣大館道路

おおだてのしろくこう

大館能代空港IC (北秋田市)

たかのす

鷹巣IC (北秋田市) (延長 1.7km)

※今回開通する区間は、無料となります。

※今回開通する区間は自動車専用道路となり、歩行者・自転車・軽車両及び二輪車(125cc以下)は通行できません。

2. 開通日

○平成30年3月21日(水)

※当日の開通時刻、開通式典等については、後日お知らせします。

3. 路線名及びICの正式名称

○路線名 日本海沿岸東北自動車道 (通称名：秋田自動車道)

○IC名称 (仮称) あきた北空港IC → 大館能代空港IC

※インターチェンジ名称については、地元自治体の意見を反映し決定しております。

記者発表先：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ、東北専門記者会

問い合わせ先

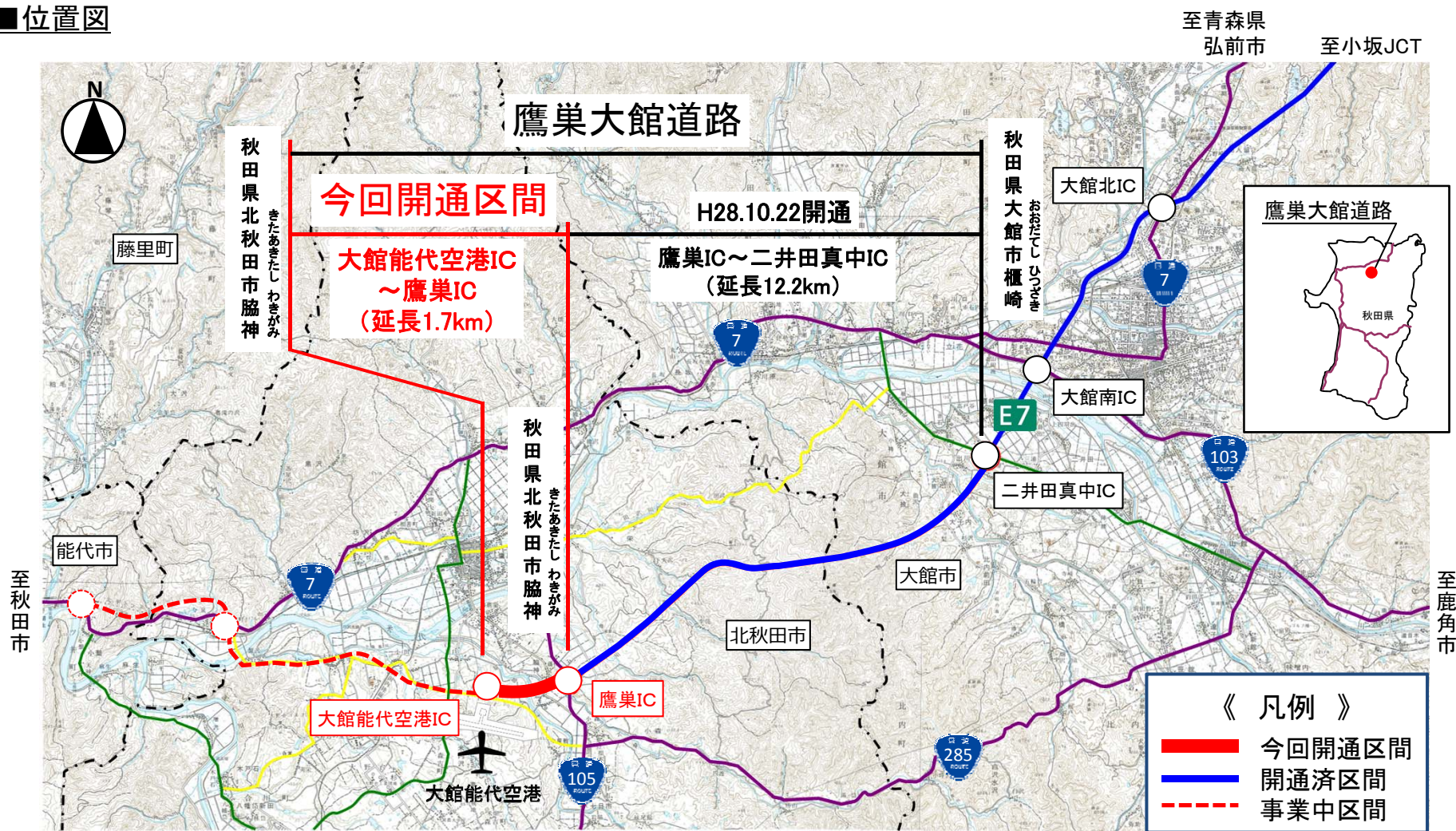
国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

TEL 0185-70-1001(代)

副所長(道路担当) 木村 恭一 (内線205)

# 鷹巣大館道路 位置図

## ■位置図

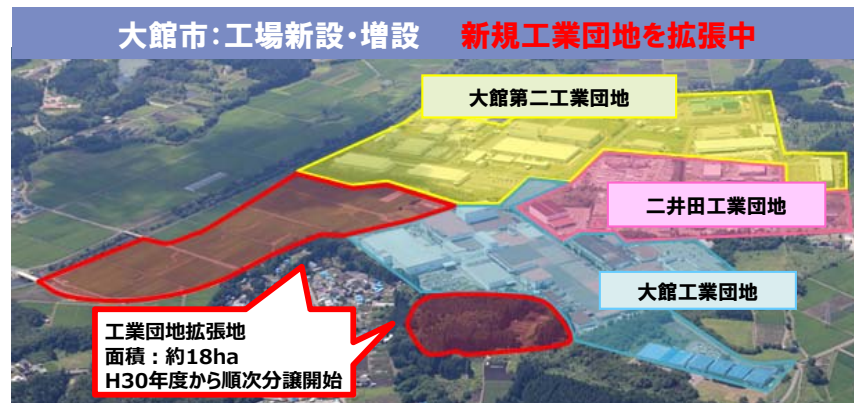
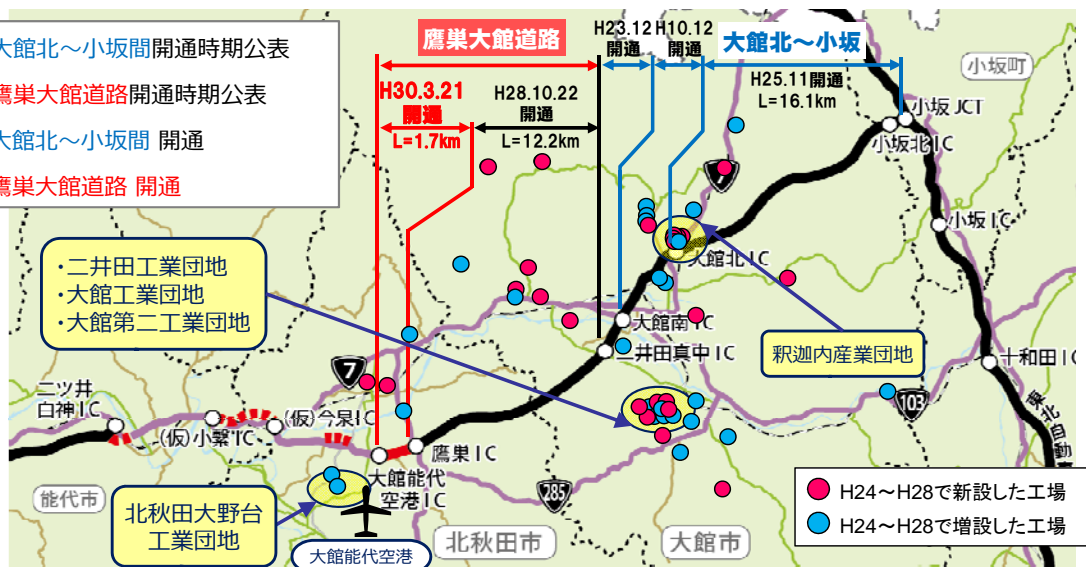


# 進むネットワーク化が県北の企業進出・新規雇用を後押し

- 日沿道の開通時期公表や開通延伸に伴い、北秋田市ではH22年度から8年間で12社が工場を新增設し、新たに128名の雇用が創出。大館市も同様に工場の新增設が急増、総所得額が増加するなどの効果が発現しています。
- 今回の開通により、継続的な産業活動の後押しが期待されます。

## ■大館市・北秋田市の近年における主な新設・増設工場

- H23.4 大館北～小坂間開通時期公表
- H25.6 鷹巣大館道路開通時期公表
- H25.11 大館北～小坂間 開通
- H28.10 鷹巣大館道路 開通



●日沿道の整備が進んだことにより、市内の工業団地の立地上の優位性が増し、企業から工場の新設や増設に伴う問合せが増加、H29年度も数社より問合せを頂いています。  
(大館市 産業部 / H29.10ヒアリング)



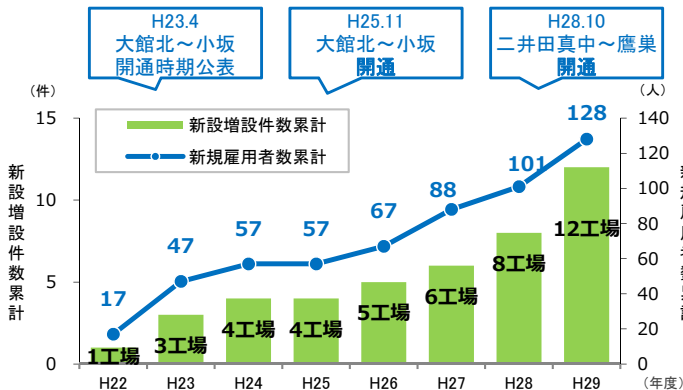
◆大館市の経済への影響 (H24年度～H28年度) ・投資額 約598億円 ・経済波及効果 約1,205億円\*

\*H24年度～H28年度の各年の経済波及効果額の総和 出典：大館市

## ■北秋田市の新增設件数と新規雇用者数\*1の推移

\*1: 正規雇用者数

8年間で12社128名の雇用を創出



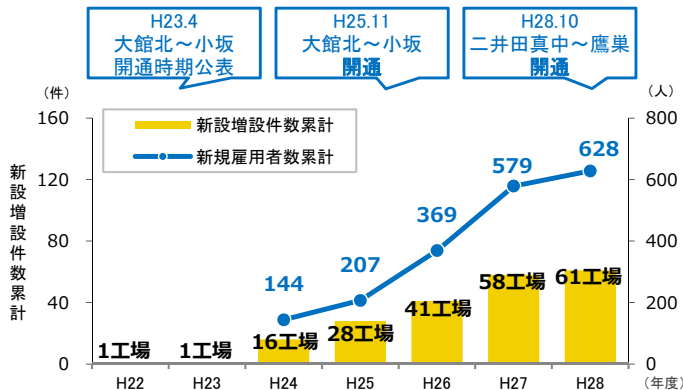
※工場数はH22からの累計値

出典：北秋田市

## ■大館市の新設増設件数と新規雇用者数\*2の推移

\*2: パート含みの雇用者数

61工場が新增設

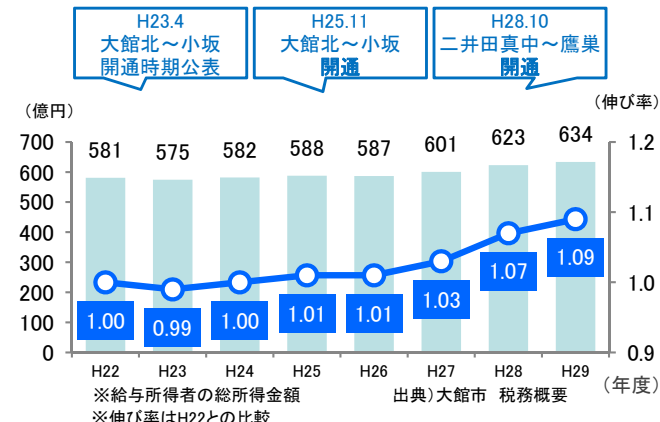


※工場数はH22からの累計値

出典)大館市資料

## ■大館市の総所得額の推移

総所得額が増加

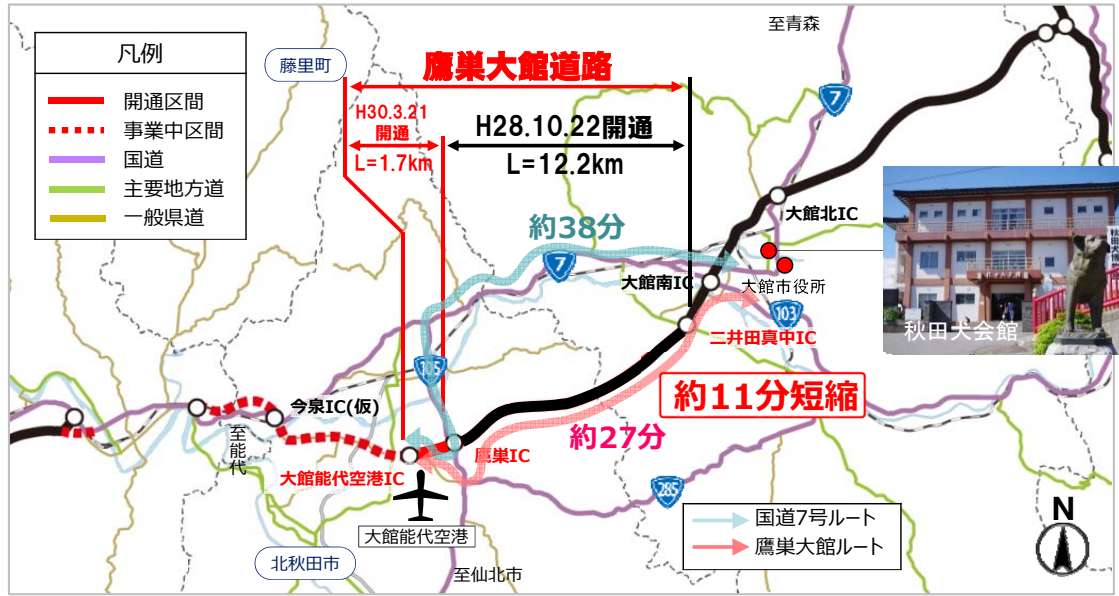


※給与所得者の総所得金額 出典)大館市 税務概要 (年度)  
※伸び率はH22との比較

# 空港との連携による広域周遊観光を支援

- 日沿道が延伸し空港から北東方面の地域の利用者が増加し、所要時間が短縮した大館市内の観光施設では入込客数が約1.5倍に増加
- 空港と高速ネットワークのアクセス性の向上により大館能代空港を拠点とした広域観光ツアー企画数が約5倍に増加
- 今回の開通により、更なる観光振興・空港利用促進が期待されます。

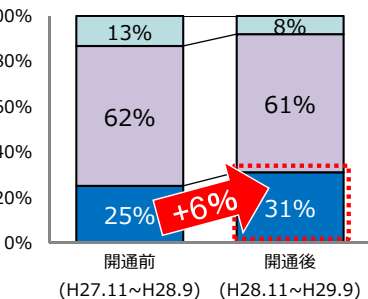
## ■大館能代空港～大館市役所間の所要時間の変化



## ■空港利用者の方面別内訳

大館市方面の割合が増加

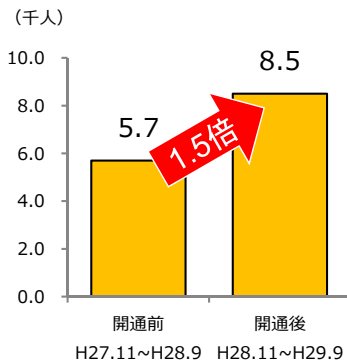
■大館市・鹿角市・青森県 □北秋田市 □能代市



\*出典：「混雑統計@J(C)ZENRIN Datacom.co.LTD」

## ■秋田大会館の入込客数

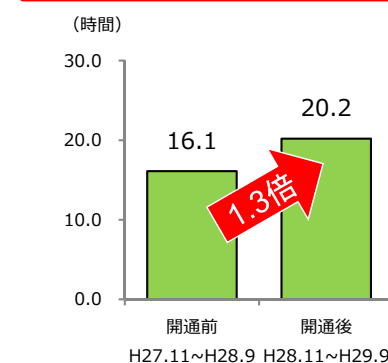
入込客数が約1.5倍に増加



出典：大館市提供

## ■空港利用者の大館市の平均滞在時間

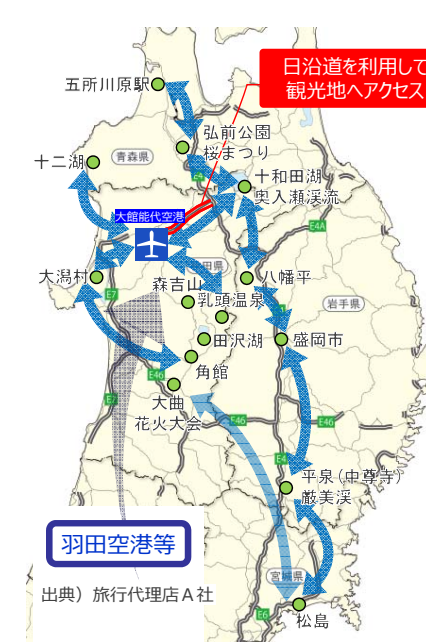
平均滞在時間が約1.3倍に増加



\*出典：「混雑統計@J(C)ZENRIN Datacom.co.LTD」

## 大館能代空港を起点とした観光周遊ツアーが増加

### ■大館能代空港を起点とした観光周遊ルート



日沿道整備により東北各地を巡る周遊観光ルートが形成

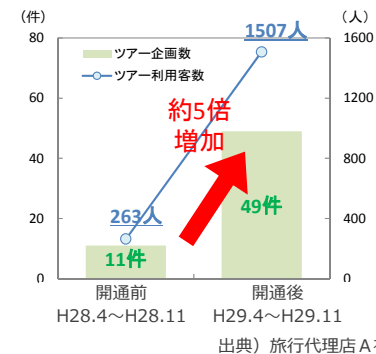
- 日沿道の整備が進んだことで、大館能代空港に降りれば、東北ゴールデンルート（平泉等の広域観光）等のツアーを組めるようになっており、関連するビジネスも好調です。



(空港施設事業者/H29.9ヒアリング)

### ■旅行代理店A社のツアー企画数\*1・参加者数

ツアー数が約5倍に増加



- 新しく道路が整備されたことで、観光ツアーが組みやすくなりました。

- 利用したお客様からの反響も大きく、ツアー参加者が急増しています。



(関西方面の旅行代理店/H29.9ヒアリング)

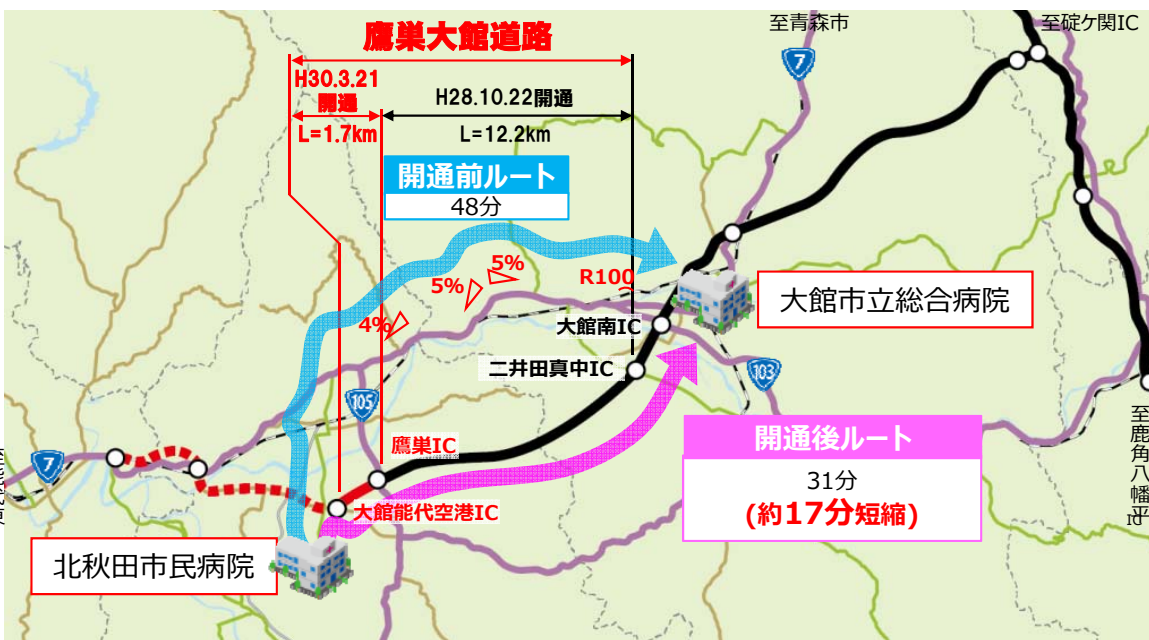
\*1：ツアー企画の中心となる観光地例  
 春) 弘前桜まつり, 秋) 奥入瀬渓流, 冬) 阿仁の樹氷鑑賞

\*「混雑統計@J」データは、NTTドコモが提供する「ドコモ地図ナビ」サービスのオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータ。位置情報は最短5分毎に測定されるGPSデータ（緯度経度情報）であり、性別・年齢等の個人を特定する情報は含まれない。

# 安定・迅速な救急搬送を支援

- 北秋田市民病院では、搬送中の揺れや振動に特に注意の必要な脳疾患と外傷の管外搬送において、大館・弘前方面への割合が増加傾向。
- 鷹巣大館道路の開通に伴う搬送時間短縮や走行時の安定性の確保（搬送中の揺れや振動の減少）により、脳疾患をはじめとする搬送患者の負担が軽減されており、今回の開通により更なる安定搬送への支援が期待されます。

## ■北秋田市民病院から大館市立総合病院への搬送時間の変化

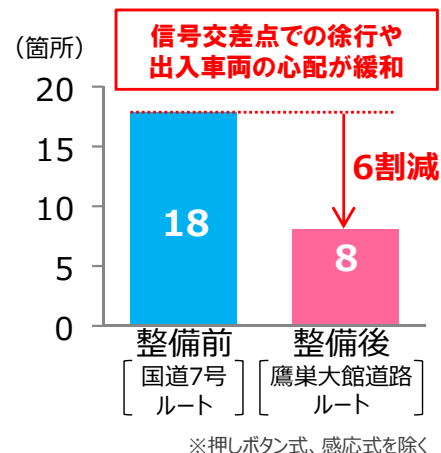


資料：北秋田市消防本部提供【開通前：H28.4～10(開通前)、開通後：H28.10(開通後)～12の搬送データ】  
所要時間：民間プローブデータ (H28.1～2 のデータを用いて開通前の時間を算出。開通後は鷹巣大館道路を70kmとして計算)

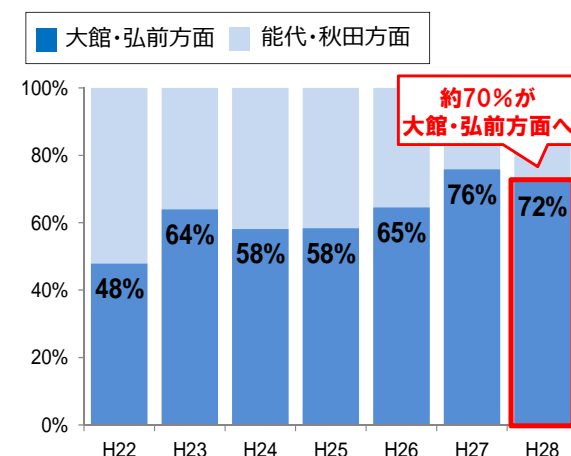
- ・開通後は、**北秋田市民病院から大館市立総合病院への転院搬送に100%利用しています。**
  - ・信号交差点での徐行や出入車両への心配が少なくなり、**搬送員の精神的負担も軽減**されています。
  - ・**空港ICまで繋がればさらに効果があると期待**しています。
  - ・脳疾患や外傷患者の搬送が多く、**搬送中の揺れや振動に、これまでは特に気を遣っていました。**
- 鷹巣大館道路は**安定走行**できるので、**患者への影響が小さく、より良い状態で搬送**できています。

(北秋田市消防本部 / H29.9ヒアリング)

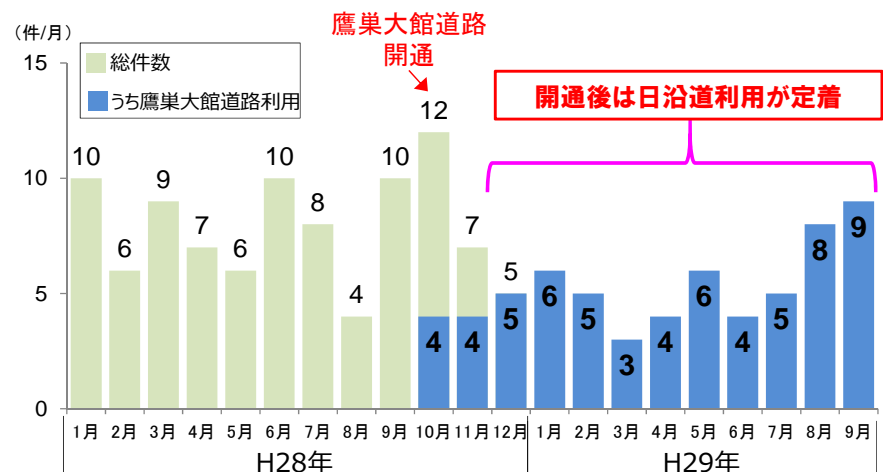
## ■搬送ルートの信号交差点数



## ■脳疾患・外傷患者の管外搬送先割合



## ■北秋田市から大館・弘前方面への道路利用状況



資料：北秋田市消防本部

# 開通1年後の利用状況

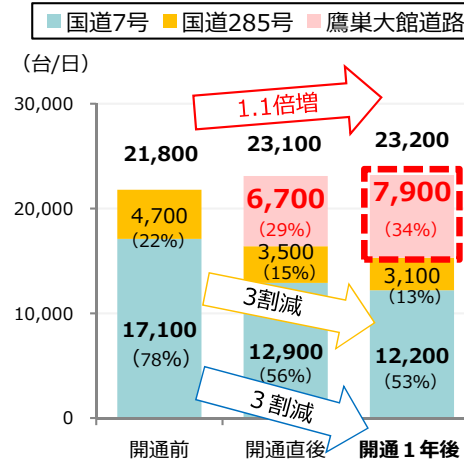
## <交通状況>

- 開通1年後の交通量(平日)は約7,900台/日(断面交通量1.1倍増)。大型車混入率も堅調に推移
- 今回開通により国道7号の冬期の走行性が向上。既開通区間の交通量も増加(約1.1~3.6倍)

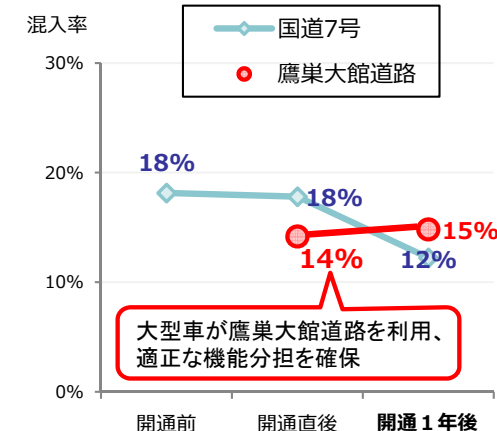


- 開通後交通量は約7,900台/日(A-A断面交通は1.1倍増加)
- 並行現道(国道7号、国道285号)は約3割減少
- 大型車混入率は高規格道路が15%、国道7号は12%(6%減少)

### ■断面交通量の変化



### ■大型車混入率の変化

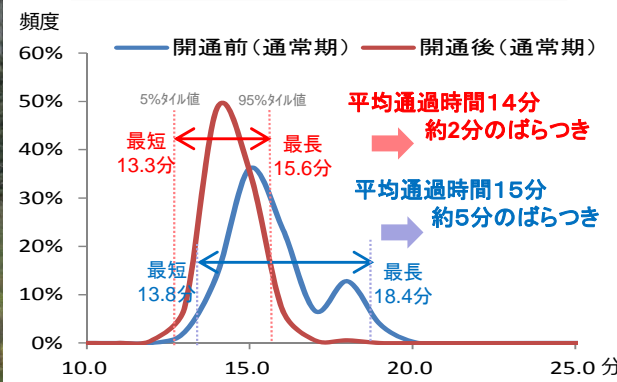


### 開通区間の交通状況



### ■国道7号の通過時間分布 (大堤交差点~立花交差点)

- 国道7号の主要渋滞箇所では定時性・信頼性が向上



※民間プローブデータ  
開通前H27.11月、開通後H28.11月の7~18時台・上下方向平均速度値のうち、5%タイル値と95%タイル値の差をばらつきとして整理

### ■既開通区間の交通量の変化

- 日沿道の延伸により、既開通区間の交通量が増加

